

AI/IoT時代を支える ポストムーアパラダイムへの挑戦

2021年3月18日(木) 13:00~17:25
於: オンライン

フォーカストセッション

AIエレクトロニクス

JSAP・JIEP※
協業シンポジウム 第三弾
※エレクトロニクス実装学会

13:00	オープニング	エレクトロニクス実装学会長	神永 晋 (SPPテクノロジーズ)
13:10	【基調講演 I】	ポストムーア時代のありたい未来	益 一哉 (東工大/学長)
13:50	【招待講演】	コンピューティングの未来	森本 典繁 (日本IBM/CTO)
14:20	【招待講演】	ポストノイマン・ポストムーア時代の情報処理アーキテクチャ	本村 真人(東工大) 岩井 大介 (富士通) 合原一幸 (東大)
14:50	【招待講演】	デジタルアニーラとその応用	合原一幸 (東大)
15:35	【基調講演 II】	AIとニューロンモデル	合原一幸 (東大)
16:15	【招待講演】	薄膜積層集積デバイスと局所自律学習によるニューロモर्फックシステム	木村 睦 (龍谷大)
16:45	【招待講演】	IoTが社会を変え、そこにはAI技術が必要になってくる	南川 明 (Informa)
17:15	クローージング	応用物理学会前副会長	平野 嘉仁 (三菱電機)

AIの活用によって、様々な社会課題が解決され、人々の暮らしが豊かになると期待されています。それを支える「エレクトロニクス」は、ムーア則の限界に直面しながらも、人間(脳)を模倣したり、量子に着想を得たり、光技術を取り入れるなどして、材料・デバイスレベルからアーキテクチャ・アルゴリズムレベルまで広範囲での挑戦が続いています。

本シンポでは、それぞれのアプローチでポストムーア時代を切り拓いている最前線の企業・大学の豪華メンバをお招きし、ニューロモर्फックから量子コンピュータまで広くご講演いただきます。

さらに、物理実装のベースとなる半導体産業の現在と近未来についてもお話しいただきます。

聴講無料ですので、皆様是非ご参加ください！